

辻井タカ子後援会だより

2011年
5月

第173号

辻井タカ子のホームページアドレス
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：堀本：604-5820
：辻井：604-7914



辻井タカ子議員の報告 安心できる病院づくりのまず一歩の運動を

東日本大震災は、大津波で人々の命を奪い、石油タンクなどからの火災を発生させ、埋め立て地などの液状化被害を拡大し、さらに福島原発事故が加わり、被災地は極めて深刻な状況下にあります。

今日28日は、震災で亡くなられた方々の49日忌に当たりますが、今だ、1万人を超える方が行方不明のまま、被災者・関係者の方々の苦難に胸が痛みます。

この大震災で災害医療活動の拠点とならなければならない8病院が全壊しています。その内6病院が公立病院です。この間、政府が進めてきた公立病院の縮小・再編、統合によって、地域の医療体制が弱くなり、治療が必要な患者を受け入れられない問題点も浮かび上がっています。

日本共産党議員団は、災害に強い医療体制をいかに確保するか、今回の災害から教訓を学び、新市民病院の建設計画の再検討が必要だと考えています。

まだ、新病院建設基本構想・基本計画が作られただけです。200億円余の巨額な建設費を使って液状化など危険な場所に新病院を建設されたら大変です。

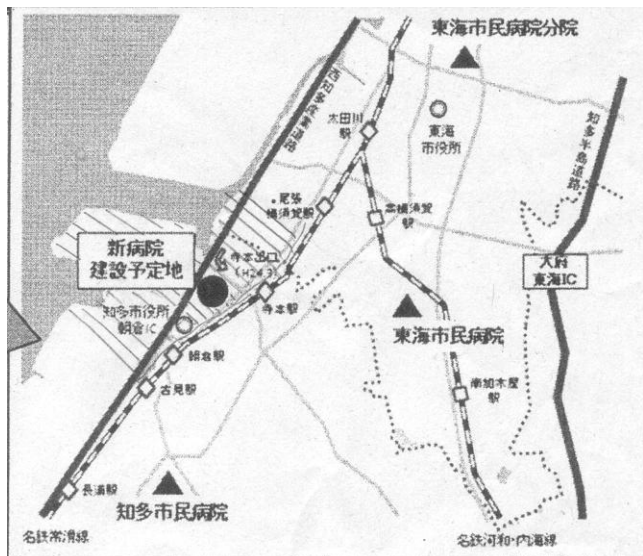
6月議会に「新病院建設予定地の決定を白紙に戻す」請願署名を提出し、議会で可決するように運動を広げていきたいと思ひます。市民の関心も高く、後援会員さんからの署名への賛同・協力も頂いています。ご協力をお願い致します。

※液状化現象とは…地震によって地盤が一時的に液体のようになる現象です。埋立地や河口など砂質の地盤で起こり、建物を傾かせたり、道路や水道などインフラを壊したりします。現状では液状化現象への対策はなかなか難しいとされています。

今年の愛知は年初めから月1回の割で選挙がありました。最後は隣の大府市で共産党が3議席に回復し、よかった、よかった…。さあ、これから1カ月は新病院建設を白紙に戻す署名集めで忙しいぞ！ご協力くださいね。

「液状化など危険な場所に新病院を建設しない」 請願署名にご協力を！

先回の後援会ニュースでもお知らせしましたが、東海市・知多市の新病院建設予定地を白紙に戻そう！という署名を『市民の声を生かした病院をつくる会』で取り組みます。日本共産党も会に参加し、6月議会に向け1万筆を目標に集めることになりました。後援会員さん、署名用紙を同封しました。ご家族、ご近所、友人の方々へ署名を広げてください。後日回収に伺います。



斜線部分は新病院建設予定地周辺の埋立地

新病院の建設用地選定は以下の3点で決められました

- ①建設に向けたスピード
- ②用地取得等を始めとする将来負担
- ③市民・利用者・医師等の利便性

用地取得費を除く概算

事業費 184.4 億円

東海・東南海地震が叫ばれている中、東海・知多市両市民病院は統合され、H27年度開院予定で建設計画が進められています。

巨額な建設費を使って液状化等が心配される埋立地に建設されても、災害時、市民の命を守る病院の機能が果たせるのか、大きな不安を抱かざるを得ません。



左の写真は病院建設予定地の知多市ふれあい広場です。産業道路の車の音も結構うるさいし降下ばいじんもひどい所です。広場の北側はただ今造成中。又この近辺にインターが出来る予定だそうです。当日は2組の若者達が野球を楽しんでいました。



9条ビデオ観覧会

- 「ホテル」 高倉 健 田中裕子
- ★5月15日(日)
- ★午後1時半～
- ★東海市文化センター 視聴覚室
- ★入場無料

南知多33観音めぐり 日本共産党東海市後援会主催 第2回内海海岸コース

- ★5月10日(火) 雨天決行
- ★富木島みなせ前…8時30分
- ★市役所西駐車場…8時45分
- ★7,000円 マイクロバスで行きます
- ★次回は7月4日(月) 予定(最終回)
- ★申し込みは上記連絡先まで